

# グループウェアが導入されて

庶務課企画室 高野 元

## 1. グループウェアの導入について

本校では、事務の省力化・効率化及びペーパーレスに資するため、平成15年3月にグループウェアを導入しました。平成15年7月1日現在、周知文書、委員会の開催通知、会議室・講義室予約等をグループウェアにて行っております。

今後もご活用いただくためにより一層の普及に努めたいと思いますが、改めて本稿でグループウェアとは何かを簡単に紹介し、活用の際の注意事項を述べたいと思います。

## 2. グループウェアとは

共通の仕事をしている複数の個人ないし企業がグループとして同一環境を共有できるようにするコンピューターシステムです。グループの構成員の集めた情報をサーバーが一元的に管理しグループ全体での利用を図ることを目的としています。

グループウェアには大きく分けて、クライアント・サーバ型とweb対応型の二つのタイプがありますが、最近は、導入経費が安価なweb対応型が増えています。

本校が導入したのは、web対応型であり、使用するパソコンのOS（オペレーションシステム）に依存することなく利用が可能です。また、自宅のパソコンからでもログインできます。

## 3. グループウェアの利点

これまで、委員会等の開催通知は、事務官が通知文を作成し、それをコピーし、それぞれの委員のメールボックスに入れておりましたが、グループウェアでは、作成した通知文を簡単に特定グループ（委員会等）に対して周知することが可能となりました。これにより、コピー料金、用紙代、人件費を削減できます。

また、会議室等の予約にしても、これまでは、庶務課まで行きノートに記入していましたが、グループウェアでは、研究室等から簡単に予約が可能になりましたし、空いている時間帯もすぐに分かるようになりました。現在は、会議室のみならず、多目的教室や大講義室等も予約できるようになっております。

## 4. グループウェアの機能

今回導入したグループウェアには次のような機能があります。

- ・スケジュール管理：自分のスケジュール管理だけでなく、他人のスケジュールも参照できます。
- ・設備（施設）予約：設備や施設の予約ができます。

- ・ 回覧板 : 開催通知等の周知文を回覧（掲示）できます。また、特定のグループ中、誰が確認したかも分かります。メールでもできますが、グループウェアだとネットワークへの負荷軽減になりますし、送信相手のアドレス入力等も不要です。
- ・ 文書管理 : 特定のグループでファイル等を共有することができます。
- ・ ユーザ名簿 : 構成員の内線番号、メールアドレス等が参照できます。

上記以外にも色々な機能がありますが、今後、利用方法を検討していきます。

## 5. 使用方法

### ・ ログイン方法

グループウェアにログインするには、下記のアドレスにアクセスして下さい。

<http://www.sasebo.ac.jp/group-s/cgi-bin/dnet/dnet.cgi>

ログイン画面が表示されます。

氏名の 選択をクリックすると名前の候補が出ますのでご自分の名前をクリックしてください。

パスワード（半角）を入力した後「ログイン」をクリックして下さい。

トップ画面が表示されます。

画面左の一番下「使い方」をクリックすればオンラインマニュアルが表示されます。

### ・ 活用に関する注意点

パスワードについては頻繁に変更願います。というのは、Web対応型のためインターネットが接続できる環境であればログイン名、パスワードさえわかれば誰にでもはいっていただけるためです。

最後に、今後ともグループウェアの活用についてより一層のご協力をお願いしたいと思います。